

主要プログラム

理事長講演 1月17日(金) 9:00~ 9:30

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：中島 直樹(九州大学病院)

クリニカルパスが向かう道

副島 秀久(社会福祉法人 恩賜財団済生会 支部熊本県済生会 支部長)

会長講演 1月17日(金) 8:30~ 9:00

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：松波 和寿(松波総合病院)

未来への道程：クリニカルパスで医療にイノベーションを

町田 二郎(社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 副院長)

招請講演1 1月17日(金) 9:30~ 10:20

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：白鳥 義宗(名古屋大学医学部附属病院)

AI・IoT時代におけるこれからの診療情報記録のあり方

大江 和彦(東京大学大学院医学系研究科 社会医学専攻 医療情報学分野 教授)

招請講演2 1月17日(金) 13:50~ 14:40

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：森本 一美(日本看護協会看護研修学校)

人間中心のマルチモーダルなAIとIoTが拓く医療介護の未来

竹林 洋一(静岡大学 創造科学技術大学院 特任教授)

特別講演1 1月17日(金) 14:50~ 15:40

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：石井 政次(済生会山形済生病院)

医療のモジュール化と高価値医療～パス・JCI・アライアンス～

中尾 浩一(社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 院長)

特別講演2 1月18日(土) 11:10~ 12:00

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：嶋田 晶子(熊本県看護協会)

ナース・プラクティショナー(仮称)の制度創設の必要性

福井トシ子(公益社団法人日本看護協会 会長)

地域で取り組むケアの継続

～地域連携クリニカルパスを活用し、地域でアウトカムを共有するために～

- S1-基1** 地域連携パス 熊本脳卒中地域連携(K-STREAM)の取り組み
熊本市市民病院 橋本洋一郎
- S1-基2** サルコペニアとフレイルを軸とした高齢者モデルの地域連携パス
熊本リハビリテーション病院 吉村 芳弘
- S1-1** 地域連携クリニカルパスにおけるアウトカムとゴール設定の共有
済生会熊本病院 西岡 智美
- S1-2** 回復期病院における大腿部近位部骨折連携パスの活用の実際と課題
平成とうや病院 西川伸太郎
- S1-3** 福井県脳卒中連携パスのリハ栄養の現状と今後の課題について
福井総合病院 渡邊 芽紅
- S1-4** 福井脳卒中地域連携パスの特徴と課題～回復期病棟視点での一考察
福井総合病院 田中奈津子

経営思想に基づくクリニカルパスを用いた医療情報(コスト分析)の活用

- S2-1** 当院におけるクリニカルパスを活用した経営改善の現状
聖隷浜松病院 山本 貴道
- S2-2** ERASと急性期期間の短縮-DPCデータによる急性期期間の分析-
恵寿総合病院 川村 研二
- S2-3** 人口減少下における病院経営と標準化治療の役割について
近森病院 寺田 文彦
- S2-4** 原価計算を用いたクリニカルパスの経済性分析
済生会熊本病院 野田 章弘
- S2-5** 医療情報の活用がパスを変える 標準化支援と経営貢献を目指して
春日井市民病院 山北 喜久

患者経験・患者報告アウトカム結果を医療の質改善に役立てるには

- S3-1** PXとはなにか?
国際医療福祉大学大学院 斎藤 恵一
- S3-2** 患者報告アウトカム(PRO)とは何か?
立命館大学 下妻晃二郎
- S3-3** PROを用いた患者教育による周術期ケアの質管理
済生会熊本病院 森崎 真美

S3-4 疼痛コントロールにおけるPX、PROによる質改善

聖路加国際大学 嶋田 元

シンポジウム4 1月17日(金) 16:10~18:00

C会場(熊本城ホール 3F A3+A4)

オーガナイザー/座長: 若田 好史(徳島大学病院)

座長: 堀田 春美(済生会熊本病院)

BOMを用いたクリニカルパスの比較とベンチマーキングに向けた取り組み~第3弾~

S4-1 大腸切除パスにおけるバリエーション分析と質改善のプロセス

九州大学病院 北村佳代子

S4-2 大腸切除術パスの疼痛バリエーション分析と対策~薬剤師の視点から~

済生会熊本病院 西 健太郎

S4-3 アウトカムと観察項目(判断基準)の標準化への活動

四国がんセンター 羽藤 慎二

S4-4 大腸がんパスにおける疼痛管理のバリエーション分析の取り組み

三井記念病院 石井 敦子

S4-5 クリニカルパスシステムおよびデータの標準化とデータ利活用

徳島大学病院 若田 好史

シンポジウム5 1月18日(土) 8:50~10:20

D会場(熊本城ホール 3F A2)

オーガナイザー/座長: 齋藤 登(獨協医科大学埼玉医療センター)

座長: 中 麻里子(大阪市立大学医学部附属病院)

多職種がパスで活躍するエッセンス

~メディカルスタッフの専門性発揮とその課題~

S5-1 パス活動における事務の役割~チームの一員になりたくて~

三井記念病院 丸本 結実

S5-2 パス活動におけるリハビリテーション職種の強みと課題

熊本機能病院 今屋 将美

S5-3 チーム医療を支える薬剤師のパス活動と今後の展望

前橋赤十字病院 丸岡 博信

S5-4 リハ職から見たクリニカルパス~理学療法士がたまたま始めて

春日井市民病院 山下 裕

S5-5 経皮的心肺補助装置における観察パス作成の試み

さいたま赤十字病院 齋木 啓太

シンポジウム6 1月18日(土) 10:20~12:00

C会場(熊本城ホール 3F A3+A4)

オーガナイザー/座長: 大石 智(北里大学)

座長: 下村裕見子(北里大学大学院)

BOMに心を表現する言葉を増やすことの意義と課題

~精神症状関連BOM実装に向けて~

S6-1 精神症状にまつわる言葉の課題と精神症状関連BOMへの期待

北里大学 大石 智

S6-2 周術期パスにおけるせん妄ケアの標準化と精神症状BOMへの期待

大阪市立大学医学部附属病院 吉本 千鶴

- S6-3** 食道がん術後せん妄ハイリスクパスの評価と修正の検討
神奈川県立がんセンター 谷島 和美
- S6-4** 精神科病院でBOMを用いたアウトカム志向型パス導入の課題と効果
松原病院 松原 拓郎
- S6-5** 認知症パスと地域包括ケアからみた精神症状関連用語の課題
棧橋みどりクリニック 中川 明子
- S6-6** 電子パス精神症状せん妄と認知症状態関連用語の課題と方向性
株式会社ソフトウェア・サービス 井川 澄人

シンポジウム7 1月18日(土) 13:20~14:50

B会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

オーガナイザー/座長: 今田 光一(若草第一病院)

座長: 小林美津子(浅間南麓こもる医療センター)

**新しいクリニカルパス医療介護を支える「地域パス研究会組織」のあり方
~現状と未来~**

- S7-1** 愛知クリニカルパス研究会の現状と今後
トヨタ記念病院 岡本 泰岳
- S7-2** 富山県における情報交換の場としてのパス研究会活動
富山市民病院 石田 陽一
- S7-3** 群馬クリニカルパス研究会 gscp2004.com
伊勢崎市民病院 保田 尚邦
- S7-4** 愛媛クリニカルパス研究会の現状と今後の展望
四国がんセンター 砂野 由紀
- S7-5** 信州クリニカルパス研究会の歩み
相澤病院 小田切範晃

パネルディスカッション1 1月18日(土) 8:50~10:50

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オーガナイザー/座長: 中島 直樹(九州大学病院)

座長: 副島 秀久(支部熊本県済生会)

クリニカルパスシステムの標準化の展開

- PD1-1** クリニカルパスシステムの標準化 ePath Projectの概要
支部熊本県済生会 副島 秀久
- PD1-2** ePath事業によるパス標準化の方向性
九州大学病院 中島 直樹
- PD1-3** ePath Projectの進捗と現在の課題
名古屋大学医学部附属病院 白鳥 義宗
- PD1-4** 統合解析基盤の構築とその可能性
徳島大学病院 若田 好史
- PD1-5** 次世代医療基盤法とクリニカルパス解析
医療情報システム開発センター 吉田 真弓

リハビリテーションのアウトカム設定
～ADLの改善のプロセスを言葉で表現する～

PD2-1 リハビリテーションアウトカムの課題と今後の展望

能代厚生医療センター 伊藤 博紀

PD2-2 ADLに関する評価用語標準化検討ワーキンググループの活動

青森県立中央病院 畠山 涼子

PD2-3 ADL基本動作の評価への取り組み～テンプレートによる標準化～

東住吉森本病院 川島 寧々

PD2-4 病棟看護師が求めるリハビリテーションアウトカム

高山赤十字病院 下本 康貴

PD2-5 心不全パスにおけるリハビリ進捗のバリエーション分析で予後評価する

岡山市立市民病院 時岡 浩二

医薬品適正使用を志向したクリニカルパスの活用

PD3-1 安全かつ適正な医薬品使用のためのクリニカルパス

若草第一病院 山中 英治

PD3-2 グループホームにおけるポリファーマシーマネジメントパスの活用

コミュニティホームみさき 磯貝 咲子

PD3-3 PBPMはクリニカルパスをどう彩るのか

済生会熊本病院 柴田 啓智

PD3-4 入院から外来までを通じた糖尿病連携パスと医薬品適正使用

横浜医療センター 池滝(堀川) 晶子

PD3-5 医薬品適正使用のために“ビビらない”体制づくりを目指して

相澤病院 中村 久美

クリニカルパスにおける看護記録～看護記録の目的を達成するために～

PD4-1 看護記録に関する指針 パスの記録

東京大学医学部附属病院 横田慎一郎

PD4-2 クリニカルパスを活用した看護記録の効果と課題

徳島大学病院 金澤 昭代

PD4-3 看護記録の効率化ーシステム連動でデータの利活用を実践ー

大阪市立大学医学部附属病院 吉本 千鶴

PD4-4 医療の質保証に向けた看護記録の二次利用

済生会熊本病院 堀田 春美

PD4-5 クリニカルパスにおける看護記録と二次利用の現状

富士通株式会社 森岡 正彦

PD4-6 看護記録情報の活用と共有に向けた現状の課題

日本アイ・ビー・エム株式会社 関 雅子

PD4-7 NEC・MegaOakHRにおける情報の二次利用を踏まえた看護記録システムについて

日本電気株式会社 渡邊 香奈

PD4-8 電子カルテ一体型電子クリニカルパスにおける看護記録

株式会社ソフトウェア・サービス 山本美智子

ワークショップ 1月18日(土) 10:00~11:30

B会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

オーガナイザー/座長: 坂元 一郎(高崎総合医療センター)

座長: 村木 泰子(NTT東日本関東病院)

やってみようパスの見直し、バリエーション分析入門!

WS-1 バリエーション分析の基本

福井総合病院 勝尾 信一

WS-2 始めよう!パス分析—記述統計でできるパス分析—

NTT東日本関東病院 村木 泰子

WS-3 退院時アウトカムに対する分析に耐え得るバリエーションデータの収集

東京医療センター 目黒 康平

WS-4 データ活用によるパス検討会の試み

第2大阪警察病院 島本 順子

WS-5 改訂後の胃切除術パスのバリエーション分析

高崎総合医療センター 山本ひかり

WS-6 胃切除・胃全摘術後の患者における早期離床と在院日数の相関分析

藤沢市民病院 小山 浩明

WS-7 臨床研究を用いたバリエーション分析による大腸切除術パスの進化

盛岡市立病院 沢内 節子

教育セミナー 1 1月17日(金) 13:50~14:50

C会場(熊本城ホール 3F A3+A4)

座長: 岡本 泰岳(トヨタ記念病院)

▶中~上級者向け

ES-1 患者安全の保証に向けたクリニカルパスの活用

小林 美亜(静岡大学創造科学技術大学院)

教育セミナー 2 1月17日(金) 15:00~16:00

C会場(熊本城ホール 3F A3+A4)

座長: 中 麻里子(大阪市立大学医学部附属病院)

▶中~上級者向け

ES-2 BOMの基礎と活用方法

井内 郁代(東住吉森本病院)

教育セミナー 3 1月18日(土) 8:50~9:50

B会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

座長: 森崎 真美(済生会熊本病院)

▶初~中級者向け

ES-3 バリエアンスの基礎を知って、バリエアンスのことを好きになろう!

勝尾 信一(福井総合病院)

教育セミナー 4 1月18日(土) 13:20~14:20

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長: 小林 美亜(静岡大学創造科学技術大学院)

▶初~上級者向け

ES-4 クリニカルパスと看護記録

瀬戸 僚馬(東京医療保健大学)

優秀英語論文賞報告 1月18日(土) 9:10~9:40

E会場(熊本城ホール 3F A1)

座長: 山中 英治(若草第一病院)

1. 【Original Research Article】

Feasibility Of A Clinical Pathway With Early Oral Intake And Discharge For Laparoscopic Gastrectomy

東京医科歯科大学 中川 正敏

論文の書き方セミナー 1月18日(土) 9:50~10:50

E会場(熊本城ホール 3F A1)

座長: 高瀬 浩造(編集委員会 委員長、東京医科歯科大学大学院)

小林 美亜(編集委員会 副委員長、静岡大学創造科学技術大学院)

質問紙作成の基本とコツ

五十嵐 歩(編集委員会 委員、東京大学大学院医学系研究科)

論文発表 1月18日(土) 11:00~12:00

E会場(熊本城ホール 3F A1)

座長: 高瀬 浩造(編集委員会 委員長、東京医科歯科大学大学院)

小林 美亜(編集委員会 副委員長、静岡大学創造科学技術大学院)

1. 【研究報告】第20巻第2号掲載

計量テキスト分析を用いた加賀脳卒中地域連携クリニカルパスと従来型診療情報提供書との情報量比較
やわたメディカルセンター 池永 康規

2. 【実践報告】第20巻第2号掲載

大腿骨頸部骨折地域連携パスからみた退院後要介護度変化ー地域での取り組みに向けてー

平内中央病院 米田 良平

特別企画 1月17日(金) 13:50~15:50

B会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

オーガナイザー/座長: 佐藤耕一郎(岩手県立磐井病院)

座長: 勝尾 信一(福井総合病院)

BOM導入を実現した病院から、各ベンダーごとのBOM導入または変換のノウハウを学ぼう
(最新バージョンBOM 3.0の解説とその導入方法も)

特企-1 BOM Ver.3.0とBOM Ver.2.2との相違点および利活用について

済生会熊本病院 中熊 英貴

特企-2 NECの電子カルテにBOMを導入したノウハウ

済生会福岡総合病院 森崎 可奈

特企-3 NECの電子カルテへのBOM適用方法

日本電気株式会社 岡本慶一郎

特企-4 電子カルテシステムへのBOMセットアップ手順について

富士通株式会社 和田 叔子

特企-5 当院独自アウトカムマスタからBOMへの移行ー富士通HOPE/EGMAIN-GXー

福井総合病院 勝尾 信一

特企-6 ソフトウェア・サービスの電子カルテにBOMを導入したノウハウ

高崎総合医療センター 村上 廣野

特企-7 ソフトウェア・サービス電子カルテへのBOM3.0の導入方法

株式会社ソフトウェア・サービス 松本 崇志

特企-8 IBMの電子カルテにBOMを導入または変換したノウハウ

NTT東日本関東病院 村岡 修子

特企-9 IBM電子カルテへのBOM3.0の導入方法と機能拡張の検討

日本アイ・ビー・エム株式会社 木村 雅彦

学会20周年記念シンポジウム 1月17日(金) 10:30~12:00

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：副島 秀久(支部熊本県済生会)

山中 英治(若草第一病院)

CS-1 10年前に描いた「パス未来予想図」の答え合わせと次の10年

若草第一病院 今田 光一

CS-2 クリニカルパス学会主催教育セミナーの変遷

トヨタ記念病院 岡本 泰岳

CS-3 20年間に私がしてきたこと

福井総合病院 勝尾 信一

CS-4 パスと看護記録の深～い関係

高知県立大学 久保田聡美

CS-5 薬剤師教育に対する日本クリニカルパス学会の変遷と功績

奥羽大学 井上 忠夫

CS-6 クリニカルパスの普及と発展にクリニカルパス大会が果たした役割

済生会熊本病院 町田 二郎

パス・スイーツ・ワークショップ 1月17日(金) 15:10~18:00

ポスター会場(熊本城ホール 1F 展示ホール)

オーガナイザー：中熊 英貴(済生会熊本病院)

初心者及び中級者のためのパス作成

パス・スイーツ・グループワーク 1月18日(土) 13:20~16:30

ポスター会場(熊本城ホール 1F 展示ホール)

オーガナイザー：坂元 一郎(高崎総合医療センター)

バリエーション分析の実践『あなたにもできる！初めての分析』

BOM質疑コーナー 1月17日(金) 10:10~11:40

ポスター会場(熊本城ホール 1F 展示ホール)

オーガナイザー：中熊 英貴(済生会熊本病院)

BOM導入～設定～分析について

共同企画 1月18日(土) 13:20~16:20

E会場(熊本城ホール 3F A1)

代表:山本 康仁(東京都立広尾病院)

求めるものは持続か破壊か~ユーザーメイドがもたらすイノベーション~

共催:日本ユーザーメイド医療IT研究会

ランチョンセミナー 1 1月17日(金) 12:10~13:00

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長:中尾 浩一(済生会熊本病院)

心房細動合併安定冠動脈疾患における抗血栓療法

- AFIRE Studyが導くエビデンス-

海北 幸一(熊本大学)

共催:バイエル薬品株式会社

ランチョンセミナー 2 1月17日(金) 12:10~13:00

B会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

座長:田上 治美(済生会熊本病院)

ポリファーマシー対応の勘所~糖尿病治療薬を中心に~

神村 英利(福岡大学)

共催:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー 3 1月17日(金) 12:10~13:00

C会場(熊本城ホール 3F A3+A4)

座長:小枝 伸行(八尾市立病院)

富士通×ユーザ会「利用の達人」

~電子カルテクリニカルパス機能改善の道~

檜島 喜美(武蔵野赤十字病院)

村上 久(県立広島病院)

小松 清美(富士通株式会社)

共催:富士通株式会社

電子カルテフォーラム「利用の達人」

ランチョンセミナー 4 1月17日(金) 12:10~13:00

D会場(熊本城ホール 3F A2)

座長:刑部 昌樹(富士フィルムメディカル株式会社)

統合診療支援システム CITA Clinical Finder を活用した

診療業務効率化と医療安全向上への取り組み

平川 毅(富士フィルムメディカルITソリューションズ株式会社)

効率的な記録と情報活用のためのシステム作り

~チーム医療業務をサポートした経験から~

船田 千秋(名古屋大学医学部附属病院)

共催:富士フィルムメディカル株式会社

ランチョンセミナー 5 1月17日(金) 12:10~13:00

E会場(熊本城ホール 3F A1)

座長：小西 敏郎(東京医療保健大学)

RA治療におけるチーム医療とJAK阻害剤のポジショニングについて

植木 幸孝(佐世保中央病院)

共催：アステラス製薬株式会社

ランチョンセミナー 6 1月17日(金) 12:10~13:00

F会場(熊本城ホール 3F B1+B2+B3)

座長：今村 治男(済生会熊本病院)

健康長寿は消化管(おなか)から！

内藤 裕二(京都府立医科大学)

共催：ミヤリサン製薬株式会社

ランチョンセミナー 7 1月18日(土) 12:20~13:10

A会場(熊本城ホール 4F メインホール)

座長：白井 純宏(済生会熊本病院)

腎臓病を克服するー連携とチーム医療の力ー

柏原 直樹(川崎医科大学)

共催：第一三共株式会社

ランチョンセミナー 8 1月18日(土) 12:20~13:10

B会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

座長：南 和徳(長崎みなとメディカルセンター)

ビッグデータとAIの活用

松山 幸弘(キャノングローバル戦略研究所)

共催：キャノンメディカルシステムズ株式会社

ランチョンセミナー 9 1月18日(土) 12:20~13:10

C会場(熊本城ホール 3F A3+A4)

座長：渡邊 香奈(日本電気株式会社)

パスがもたらした看護記録のイノベーション~記録の効率化と質の根拠となる記録へ~

堀田 春美(済生会熊本病院)

共催：日本電気株式会社

ランチョンセミナー 10 1月18日(土) 12:20~13:10

D会場(熊本城ホール 3F A2)

座長：中島 直樹(九州大学病院)

ePath Projectを支えるMicrosoftのクラウドテクノロジーと今後の展望！

若田 好史(徳島大学病院)

山下 貴範(九州大学病院)

共催：日本マイクロソフト株式会社

ランチョンセミナー 11 1月18日(土) 12:20~13:10

E会場(熊本城ホール 3F A1)

座長：西田 健朗(熊本中央病院)

ワン・チームで作る地域連携

仲 元司(佐久市立国保浅間総合病院)

共催：武田薬品工業株式会社